

2026年8月20日

石塚王子ペーパーパッケージング株式会社

神戸新聞に掲載されました — 個展「数字は色だから」にパックポンを提供 —

2026年7月28日付の神戸新聞に、姫路市の障害者福祉作業所「みんなの家」に通うみきおさんの個展「数字は色だから」を紹介する記事が掲載されました。

数字に色を付けて表す——みきおさんの見ている世界をそのまま体験できる個展です。会場では、数字の入ったカプセルを引くトイカプセルとして、当社の紙製カプセル容器「パックポン」をご活用いただきました。作品の世界の一部としてお使いいただけたことを、たいへんうれしく思います。

すてきな機会をくださった「みんなの家」の皆さま、そして取材・掲載いただいた神戸新聞社に、あらためて御礼申し上げます。

※掲載記事は神戸新聞社の許諾を得て掲載しています。



問合せ先 : packpon@iop-pak.co.jp

「パックポン」「Pack Pon」は、石塚王子ペーパーパッケージング株式会社の登録商標です。
(商願2025-054214、商願2025-054215、商願2025-054216)。意匠登録第1809581号

アニメキャラ、お笑いコンビ：カラフルな数字で表現

姫路市丸尾町にある障害者の福祉作業所「みんなの家」に通うみきおさん(26)の個展「数字は色だから」が、同市「隔町にあるショップ兼工房」をリスタジオ「さくら」で開かれている。紙を切り抜いた数字にカラフルな色を付けるみきおさんの世界を体験できる。8月2日まで。

みきおさんは幼い頃から、字書きやテロップ、芸能人の名前など、テレビに映される文字を色とりどりに描くのが好きだった。英数字に興味を持ったのは小学生のとき。母親の好きなア

福祉作業所「みんなの家」に通う みきおさん個展



イドルグループ「嵐」の各メンバーのイメージカラーを数字で表した。以来、作業所での仕事の合間や帰宅後、お笑いコンビやアニメキャラクターを、イメージに合わせて数字と色で表現し続けている。

みんなの家は、「生活介護」と「就労継続支援B型」を備えた多機能型事業所で、みきおさんは仕事をしながら工賃をもらう「B型」に通っている。個展は事業所の支援員、鶴岡悦子さん(44)と研本亜衣子さん(43)が企画した。研本さんが数字に色を付ける理由を尋ね

個展「数字は色だから」を開くみきおさん(26) 姫路市丸尾町、みんなの家

ると、みきおさんが「数字は色だから」ときつぱりと答えたことから、そのまま個展名にした。

会場は、みきおさんが描き、家族や事業所が集めたたくさん数字を、作業台を横にした机から広がついていくように配置した。みきおさんの発想の源泉を追体験できるようにしたという。

数字の形のクッキーやプリントしたTシャツも販売している。数字が付いたカプセルがたっぷり入った紙製のガチャガチャ「バックボン」も楽しめる。

研本さんは「誰でも使うし、見たことあるはずの数字がこんなにかわいく見える。自分の好きな数字を見つけてほしい」と話す。無料。午前10時～午後5時(平日は午後4時まで)。28日は休館。

みんなの家 079・224・1180 (船田翔太)